

## 日本電子キーボード音楽学会 第14回全国大会

## スケジュール

と き : 2018年9月9日(日) 10:30(受付 10:00)~17:00 (懇親会 17:20~18:30)

と ころ : 尚美ミュージックカレッジ専門学校 (本館、1号館)

住 所 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-15-9 <http://www.shobi.ac.jp/help/access.html>

※アクセス : 地下鉄都営三田線春日駅 A2 出口徒歩 1 分、丸の内線後楽園駅 4b 出口徒歩 5 分

参加費 : 会 員 : ¥2,000 (学生¥1,000) --- 弁当代、懇親会費含む

非会員 : ¥1,500 (学生 500) --- 懇親会費含む

10:00	《受 付》 本館スタジオ・ブーカ入口 (午前のみ) *午前会場 本館 スタジオ・ブーカ		
10:30	挨拶 : 山本 正壽 (尚美ミュージックカレッジ専門学校・学校長) 金銅 英二 (松本歯科大学口腔解剖学講座教授・学会代表)		
10:45	基調講演 AIと音楽産業の未来 ~ヒトと機械が共に感動を作る世界を目指して~ 田邑 元一 (ヤマハ株式会社 研究開発統括部 第1研究開発部長)		
11:30	総 会		
12:00	昼 食 (1号館 1302 教室) ※ポスターセッション(1号館 1階ロビー 出展者下段参照)		
	ラウンドテーブル		
	会場-1 (1号館 1402 教室)	会場-2 (1号館 1401 教室)	会場-3 (1号館 1403 教室)
13:00   15:00	電子オルガン関連 アコースティック楽器と電子オルガンの共生-ハイレゾを含む音源制作、演奏会を通して見えてきた課題と将来性- 発表者 : 深田 晃 (洗足音大) 赤塚 博美 (洗足音大) ファシリテーター : 柴田 薫 書記 : 金銅 英二	電子ピアノ・ICT 関連 電子ピアノ・ICTを使う音楽教育の将来像を追求する-II-ブレンド- ーミングを通して授業内容を探る- 発表者 : 井上 洋一 (愛媛大学) 赤津 裕子 (竹早教員保育士養成所) 鈴木 泰山 (株式会社ピコラボ) ファシリテーター : 田中 功一 書記 : 小倉 隆一郎	タテ線譜・自動伴奏関連 タテ線譜・ユリディスとは何か - IV ー現状・課題・将来ー 報告者 : *タテ線 : 阿方 俊 (平成音大) *自 伴 : 齋藤 康之 (木更津高専) 話題提供者 : 五十嵐 優、太田 恵美子、小澤 真弓、 小熊 達弥、坂井 康二、戸引 小夜子他 ファシリテーター : 和智 正忠 書記 : 齋藤 康之
	小休憩 (10分) ※ポスターセッション(1号館 1階ロビー 出展者下段参照)		
	研究発表		
	会場-1 (1402 教室)	会場-2 (1401 教室)	会場-3 (1403 教室)
	司会 : 赤塚 博美 書記 : 柴田 薫	司会 : 小倉 隆一郎 書記 : 田中 功一	司会 : 齋藤 康之 書記 : 小澤 真弓
15:10   15:40	研究発表① 阿方 俊、鱸 真次 エレクトーン事始め - I ー幻のエレクトーン (EO No.5A) に見るエレクトーン音楽の今ー	研究発表② 安井 正規 電子キーボードがつなぐ ICT と学校 音楽	研究発表③ 齋藤 康之、坂井康二 ・ユリディスの幼稚園および高齢 者施設における活用事例と将来
	小休憩 (10分) ※ポスターセッション(1号館 1階ロビー 出展者下段参照)		
15:50   16:20	研究発表④ 張亜達 中国電子オルガン専門教育の カリキュラム調査	研究発表⑤ 石川 裕司 「iKotoHD」による創作とその課題 ー小・中学校音楽科での実践に向け てー	研究発表⑥ 小熊 達弥 ユリディス (Eurydice) 活用による 電子キーボード 3D 音響システムの 考察
	小休憩 (10分) ※ポスターセッション(1号館 1階ロビー 出展者下段参照)		
16:30   17:00	研究発表⑦ 音楽療育鍵盤指導 研究ネットワーク : 新井芳枝、佐 保 淳子、檜垣由紀 ディスアビリティを持つ生徒の 鍵盤指導	研究発表⑧ 林 麻由美 保育者養成における電子ピアノの効 果的な活用法	研究発表⑨ 五十嵐 優 PA に対する多角的なアプローチの 試み~日中の電子オルガンを使用 した実体験を通して~
	休 憩 (20分)		
17:20 -18:30	懇 親 会 (会場 : 1号館 1302 教室)		

ポスターセッション出展者 : 阿方 俊、五十嵐 優、市川 侑乃、楠田しおり、坂井 康二、中村 真貴、

松本 裕樹、森松 慶子・金銅 英二 (共同発表)、阿方 俊・和智 正忠 (共同発表)